

令和4年度 第3回 静岡市サッカースタジアムを活かしたまちづくり検討委員会 会議録

1 日 時 令和4年10月24日(月) 午前10時00分から午前11時30分まで

2 場 所 レイアップビル御幸町 5D会議室

3 出席者 (委員) 木宮会長、池田副会長、石川委員、内海委員、
風岡委員、菅委員、黒瀬委員、佐潟委員、高田委員、
竹上委員、牧田委員、山室委員
(欠席：桂田委員、佐藤委員)

(事務局) 松浦企画局長、山田企画局次長
鈴木企画課長、久野井課長補佐、乗松副主幹、渡邊主査
谷川スポーツ振興課長
長澤スポーツ交流課長

4 傍聴者 5人

5 議 題 (1) 候補地の抽出と評価について
(2) 市民・利用者アンケート結果について

6 会議内容

(1) 開 会

【事務局(鈴木課長)】

- ・開会
- ・桂田委員、佐藤委員はご欠席のご連絡を頂いている。今回はオブザーバーとして静岡県から経営管理部池ヶ谷理事、交通基盤部森本理事、港湾企画課北川課長が参加している。

(2) 第2回の振り返り

【事務局(久野井補佐)】

- ・第2回検討会の意見と対応について説明(資料1、参考資料1)

(3) 議 題

(3)-1 候補地の抽出と評価について

(3)-2 市民・利用者アンケート結果について

【事務局（久野井補佐）】

- ・候補地の抽出と評価及び市民・利用者アンケート結果について説明（資料 2、3）

【木宮会長】

- ・事務局に挙げていただいた 6 か所以外に抽出基準を満たす土地はないという事で説明いただいた。また、6 か所について諸条件を検討した結果、現実的な候補地は 3 か所であり、6 か所から 3 か所に絞りたいとのご説明である。その後、3 か所からさらに絞っていく流れになる。6 か所から 3 か所に絞る段階で質問はあるか。

【委 員】

- ・（異議なし）

【木宮会長】

- ・ご提案いただいた 3 か所で検討を進めることにする。最終的には皆様のご意見を踏まえて候補地を絞り込んでいくことになる。3 か所それぞれに評価が整理されているが、ご意見やご質問はあるか。

【池田委員】

- ・例えば、災害リスクの評価に「+（プラス）」がついている候補地があるが、このプラスはどう判断すればいいのか。災害リスクへの対策は、最終的にはコストの問題になると考えている。コストが明らかにならない状況で候補地を決めることは難しい。また、防災拠点として利用するという考え方もあるが、求められる基準が高くなるため、コストに反映される。コストがどうなるかを常に頭に置いて議論をする必要があると考える。

【木宮会長】

- ・これまでの 3 か所への絞り込みまでは消去法的に進めたが、ここからは様々な視点から候補地を絞り込んでいく必要があると考えている。池田委員からのご意見に対して、事務局から回答はあるか。

【事務局（久野井補佐）】

- ・災害リスクや土壤汚染対策、渋滞対策等のコストについて記載はしているが、詳細の金額までは調査出来ていない。候補地がある程度絞り込まれた後に、詳細なフィービリティ調査を実施する必要があると考えている。コストも含めた実現可能性について引き続き調査をしていく方針である。

【木宮会長】

- ・今の時点では、コストをかけても解決可能なのかを判断することが重要であり、コストの具体的な内容については来年度以降に調査することになる。今回の検討委員会ではコストをかけたらできるのか、できないのかという観点で候補地の絞り込みを行いたい。

【黒瀬委員】

- ・今年度の検討で詳細なコストを出すことは非常に難しい。来年度に複数の候補地からコストも含めた詳細な調査を実施し、最終的に候補地を決定すべきだと考える。コストがわからない段階で議論を深めることが難しい部分もあるので、来年度詳細な調査をする前提で、今年度の議論を進めるべきだと考えている。
- ・また、貝島についても工業での土地利用の履歴があるため、資料に記載はないが、土壤汚染のリスクがあると考え。その点についても詳細な検討を進める中で考えてもらいたい。

【事務局（久野井補佐）】

- ・貝島についても土壤汚染のリスクも含めて詳細な検討を進めたい。

【竹上委員】

- ・それぞれの候補地について、整備や改修の方法でもコストが変わるはずである。課題を解決するための選択肢が複数あることも踏まえ、コストを考える必要があると考える。

【佐潟委員】

- ・候補地案に、現スタジアムの改修が案として残っている。現スタジアムには愛着もあり、改修により J1 リーグの基準に則ることはできると思われるが、アクセス面の解決が難しい。

【菅委員】

- ・土壤汚染対策やインフラ整備にかかるコストだけではなく、騒音や光、渋滞などの目には見えない社会的コストもあると考える。また、整備する場合には近隣住民への説明なども必要になってくる。

【事務局（久野井補佐）】

- ・今後の検討の中で考えていきたい。

【牧田委員】

- ・スタジアムを中心に意見が出ているが、まちづくりの視点も必要だと考える。清水駅周辺のまちの将来像はすでにガイドプランが出来ている。現スタジアムの改修や貝島スポーツ広場に整備する場合に、それぞれの候補地がまちづくりに与える影響について資料に入れてもらえると良い。

【事務局（久野井補佐）】

- ・各候補地の具体的なビジョンやプランの記載はないが、資料には周辺の活性化や開発可能性、周辺環境への影響として記載している。

【山室委員】

- ・来年度フィージビリティ調査を実施するとのことだが、コストだけでなく収益につながるような経済的な効果も考えていく必要がある。まちづくりでの活性化にも通じるため、検討する必要がある。なお、今回の評価においてコストは対象外になるのか。

【事務局（久野井補佐）】

- ・コストが高いから不可というわけではなく、コストをかければ改善するという観点で今年度は議論してもらいたい。

【木宮会長】

- ・候補地は3つに絞られているが、今後どう進めていくのが良いか確認したい。この3か所を候補地として進めていくのか、さらに絞り込んでいくのか検討したい。パブリックコメントでは複数の候補地があってもいいが、今年度最終的には1か所に絞っていきたい。
- ・ENEOSの土地についてはこれまでの議論を踏まえて、候補から外すことは難しいと考える。IAIと貝島を候補地として残すか検討したい。まずは貝島についてご意見あるか。

【内海委員】

- ・貝島は工業専用地域内に位置しており、周辺の人口を踏まえると、他の2か所と比較してもまちづくりの効果が出づらいと考える。そのため、候補地から外してもよいのではないかと考える。

【石川委員】

- ・経済効果については、今後のフィージビリティ調査で検討いただきたい。交通アクセスの観点から、貝島は候補地から外してもよいと考える。

【池田委員】

- ・候補地を一つに絞った後にコスト面で実現が難しくなった場合はどうなるのか。

【事務局（久野井補佐）】

- ・I A I スタジアムはJリーグ基準に適合していない状況であり、I A I スタジアムの改修は選択肢として残しながら進めていければよいと考える。そのためI A I スタジアムが、次の選択肢になり得ると考えている。

【木宮会長】

- ・新たな候補地がコスト面などでどうしても上手くいかない場合、現実的な策としてI A I スタジアムの改修も選択肢になってくる。そのため、I A I スタジアムの改修を残しながら、E N E O S 跡地での具体的な検討を進めていければと良いと考えているがどうか。

【竹上委員】

- ・貝島がある三保地区は行き止まりになっており、交通網が十分でないため衰退している。例えば貝島へアクセスするための橋を架けるなど、清水港周辺の開発を通して、周遊できる交通網が整備できれば貝島も候補地になり得ると考える。

【事務局（久野井補佐）】

- ・橋を架けるケースは時間と労力の観点から現実的に難しいと考えているが、皆さんのご意見を頂きたい。

【佐潟委員】

- ・各地のスタジアムに行っているが、複数のアクセス手段があることが重要であると考え。特にアウェーの立場からみると、貝島は行きにくいスタジアムになると思われ、3か所の中では難しいと思う。

【黒瀬委員】

- ・貝島に橋を架ける場合、世界遺産のバッファゾーンにかかることも想定されるが、市だけの判断を超える。橋を前提にした貝島の選定は時間軸的にも難しいのではないか。

【風岡委員】

- ・初見で貝島は現在課題となっているI A I スタジアムのアクセス面で変わらないのではないかと感じた。現スタジアムの改修にもそれなりの費用がかかるのではないかと想定される。

【木宮会長】

- ・貝島については様々な観点を踏まえると候補地として残すことは現実的に難しいということでご了解いただいたという理解である。3か所からさらに2か所に絞り込みをさせていただくということによいか。

【委 員】

- ・（異議なし）

【木宮会長】

- ・それでは、現スタジアムの改修かE N E O S製油所跡地かで今後の検討を進めていきたい。また、市の説明もあったが、コストなどの不確定要素がある現状では、2か所からさらに絞り込むことは難しい。この2か所からパブリックコメントを進め、第一の候補が検討できればよいと考えている。進め方に問題ないか。

【委 員】

- ・（異議なし）

【木宮会長】

- ・当初は、第4回検討委員会の後にパブリックコメントを実施する予定だったが、おおよその方向性が本日固まったため、第4回の対面開催は省略し、必要であれば書面開催という流れを考えている。

【事務局（久野井補佐）】

- ・これまでの議論を踏まえて、検討の結果を整理した上で委員に確認させて頂く。

【木宮会長】

- ・I A Iスタジアムの改修になった場合、まちづくりの観点から新しく何ができるかも検討してもらいたい。

(4) その他

【事務局（久野井補佐）】

- ・先ほども説明いただいた通り、予定していた第4回検討委員会は書面開催として、対面開催は省略とさせていただきます。

(5) 閉 会

【事務局（鈴木課長）】

- ・閉会

以上

(署名) 会長 木宮 敬 信

